流星だより

龍座群観測は稍々成功でした。二日朝は雪空の為全く駄目。三日朝はやはり雲多く(雪量八一九)僅かの時間から二個を三十分間に拾つたいけ、いづれも大熊座頭部に輻射點あるものに屬してゐた樣です。(昨年一月三日もそうでした)四日は三時から四時四十分までに約六十個の流星を見、其中三十九個を記入出來ました。其中に二個の停止流星のあつたのは痛快でした。報告は二三日中に送ります。

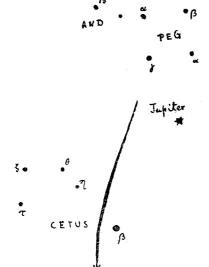
停止流星の位置は

- (A) α=15^h 7 mδ=50.2⁰ 確度 5 光度 2.5
- (B) $\alpha = 14.58^{\text{m}} \delta = 50.3^{\circ}$ / 10 / 2

1928年一月4日 津山にて 小槇孝二郎

大 流 星

分



昨夕,偶然に大流星を見ましたの で報告致します.(十二月19日,長野 縣岡谷西堀,古畑正秋)

時刻:1927年十二月19日午後5時18.5

光輝: Jupiter(木星)の3.5倍

時間(Duration):2 秒時

速度:Rapid 乃至 Moderate

色: Yellow(黃)

經路: 少くし曲折す,痕は僅かに殘る

觀測者:古畑正秋(長野縣岡谷)